日田市高齢者保健福祉計画(第9期計画)の概要

I. 計画策定の趣旨

○本市において、団塊ジュニア世代が高齢者となる令和22(2040)年頃にかけて、総人口及び現役世代の人口が急減する一方で、介護需要に結びつきやすい85歳以上の人口は増加することが見込まれる。また、団塊の世代が75歳以上となる令和7(2025)年に向けて、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び日常生活の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」について、本市の地域の実情に応じた構築が求められている。

こうした状況を踏まえ、今後の基本的な目標を示し、その目標達成に向けて本市が取り組むべき具体的施策、介護保険制度運営の基本となる施設等の定員数や各種サービスの見込み量等を定める『日田市高齢者保健福祉計画(第9期計画)』を策定する。

2. 法令の根拠

○本計画は、老人福祉法 (第 20 条の 8 第 Ⅰ 項) の規定に基づく「老人福祉計画」と介護保険法 (第 Ⅰ Ⅰ 7 条第 Ⅰ 項) の規定に基づく「介護保険事業計画」を一体的に策定する計画となる。

3. 計画の期間

○令和6年度(2024年度)~令和8年度(2026年度)

4. 計画策定の経緯

○市内の高齢者や介護者等にアンケート調査を実施するとともに、被保険者の代表を含む 21 名の日田市 高齢者保健福祉計画策定委員会及び各専門部会で検討・協議を行っている。

5. 高齢化等の現状と将来推計

(各年9月末)

項目		R5	R6	R7	R8
高齢者人口		22,371人	22,358 人	22,262 人	22,137人
	前期高齢者	10,305人	9,887 人	9,552人	9,259人
	後期高齢者	12,066 人	12,471人	12,710人	12,878人
高齢化率		36.5%	37.0%	37.5%	37.9%
要介護認定者数		4,072 人	4,188人	4,211人	4,209 人
	要支援	1,154人	1,203人	1,210人	1,209人
	要介護	2,918人	2,985 人	3,001人	3,000 人
要介護認定率		18.2%	18.7%	18.9%	19.0%

6. 日田市の基本理念と基本的目標

基本理念:『高齢者が健やかに生き生きと暮らせる安心のまち《ひた》』

基本目標:

Ⅰ 包括的な支援体制の構築	4 認知症施策の推進
2 高齢者の活躍と介護予防の推進	5 住み慣れた地域での暮らしを支える支援の充実
3 安心安全な生活環境づくり	

7. 日田市の高齢者福祉施策

	11.45.	①高齢者にやさしい地域共生社会の推進
基本目標I	施策 包括的な支援体制	②地域ケア会議の推進
包括的な支援体	づくり	③地域包括支援センターの機能強化
		④生活支援体制の整備
制の構築	 施策2 医療・介護の連携強化	①在宅医療・介護連携の推進
	施泉と 区標	②地域住民への普及啓発
	 施策 高齢者の活躍の推進	①高齢者の多様な社会参画の支援
基本目標2	施泉 向駅右の沿峰の推進	②ボランティア活動・就労の支援
高齢者の活躍と		①介護予防・日常生活支援総合事業の体制強化
		②介護予防・生活支援サービス事業の実施
介護予防の推	施策2 介護予防の推進	③介護予防普及啓発事業の実施
進		④地域介護予防活動支援事業の実施
		⑤地域リハビリテーション活動支援事業の実施
		①災害時の支援体制の確立
	施策 防災対策の推進	②感染症対策の推進
基本目標3		③災害発生時等の介護サービス提供体制の構築
安心安全な生活		①緊急通報体制の整備
	施策2 緊急時の対応強化	②緊急医療情報キットの配備
環境づくり		③「eヒタカード」の登録
	施策3 権利擁護の推進	①高齢者虐待防止の推進
	他來3 惟州摊設の推進	②成年後見制度に基づく権利擁護の推進
		①認知症に対する正しい理解の普及啓発
<u> </u>		②認知症地域支援推進員の活動の推進
基本目標4		③認知症初期集中支援チームの運営・活用の推進
認知症施策の	施策 認知症施策の推進	④認知症サポーターの養成と活用
推進		⑤認知症の人とその家族への支援に関する取組
1,2~		⑥認知症ケアの質の向上
		⑦地域の見守りネットワークの構築
	施策 家族介護者等への	①介護者に対する支援
		②家族介護用品の支給
	支援の充実	③食の自立支援に対するサービス
		①施設サービス等の整備
基本目標5		②地域密着型サービスの整備
 住み慣れた地域	施策2 介護保険サービス等の	③介護職員等の人材の育成及び確保
	確保・質の向上	④業務の効率化及び質の向上
での暮らしを支		⑤介護給付の適正化の推進
える支援の充実		⑥介護保険制度の周知
		①高齢者の多様な住まいの確保
	 施策3 高齢者の住まいの確保	②在宅高齢者住宅改造の助成
	ルスコ 同野石の圧みいの唯体	③住宅改修指導の支援
		④高齢者世話付住宅生活援助員の派遣

8. 介護サービス基盤の確保方策

- ○認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) について、新たに | ユニット (9床) の整備に取り組む
- ○地域密着型特定施設入居者生活介護について、新たに1施設(29床)の整備に取り組む
- ○看護小規模多機能型居宅介護について、新たにⅠ事業所の整備に取り組む